

SHIKOKU AQUARIUM SPONSORSHIP PROGRAM

四国初・四国最大級の次世代水族館

四国水族館 2020年春開業予定
企業スポンサーシップ・プログラムのご案内

四国最大級、進化し続ける次世代水族館が 四国の玄関口・香川県宇多津町に2020年春誕生。

2020年春、四国最大級で四国初の大型水族館「**四国水族館**」が誕生します。

四国水族館のテーマは、四国の水景。四方を海に囲まれた四国ならではの水中世界をダイナミックに再現するだけでなく、時間帯や季節により変化する空間演出を取り入れ、何度来ても飽きさせない工夫がされるほか、

2020年のオープン後も資金投資を行い、時代に即した展示を行い“進化し続ける次世代水族館”を実現。

四国の玄関口という好立地に加え、自治体や地元企業・施設と連携をはかり、

宇多津町や香川県内のみならず、四国全体の産業を活性化する地方創生の起爆剤として期待されます。



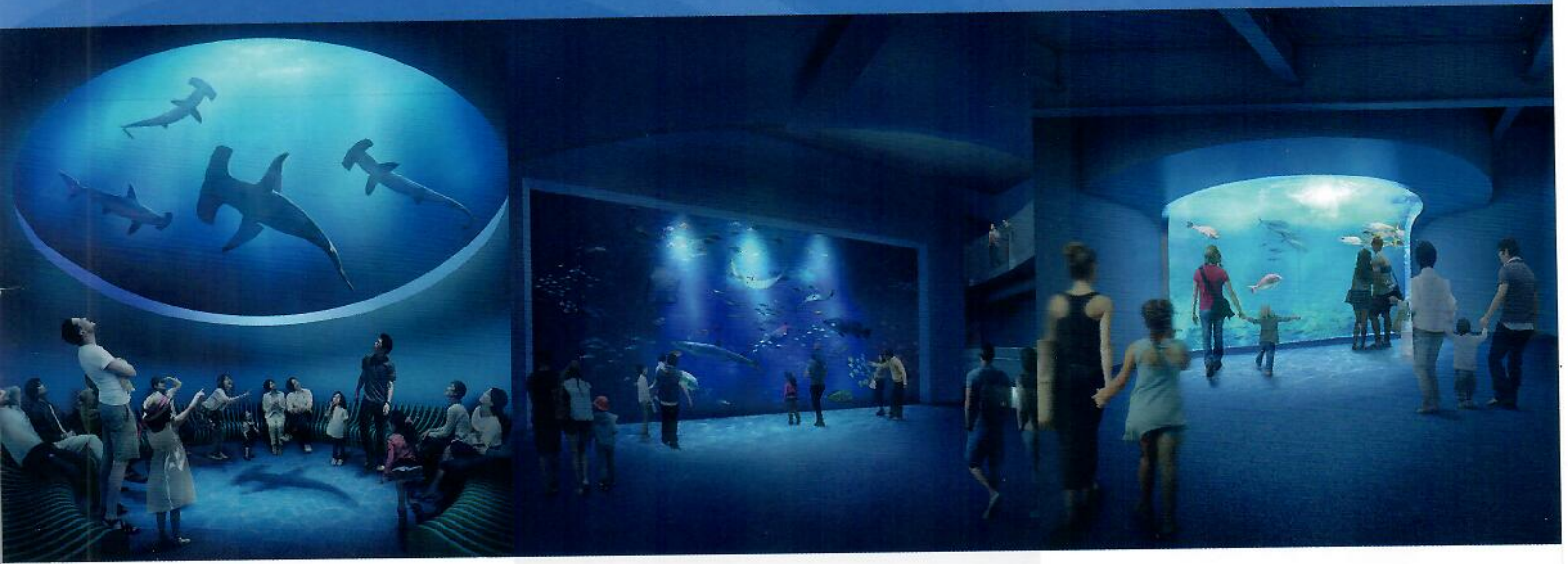
| | |
|--------|---------------------------|
| 敷地面積 | 8,516m ² |
| 建築面積 | 4,521m ² |
| 延床面積 | 7,184m ² |
| 公開領域面積 | 6,451m ² |
| 展示空間面積 | 4,948m ² |
| 構成 | 地上2階 |
| 構造 | 鉄骨造及びRC造 |
| 展示水量 | 2,233t(総水量2,713t ※予備水槽除く) |
| 常設展示数 | 水槽数78基、約400種 14,000点 |



日本屈指の圧倒的水域

四国の水景を巡る

日本最大の暖流「黒潮」そしてその先に広がる大海原「太平洋」。清流・四万十川や仁淀川など、四国が世界に誇る水景をダイナミックに再現します。



サメ影水槽

アカシュモクザメの群れを下から見上げるサメ影水槽「鮫影の景」では、魚が遊泳する姿を横から眺める一般的な展示とは一線を画し、直径約 4.5 メートルの丸窓からサメの魚影を見上げることで、圧倒的な臨場感や野生の姿を体感できる。

黒潮に乗って旅する魚たち

四国の南岸を流るように流れる世界最大の暖流「黒潮」とその先に広がる太平洋。大海原を旅する回遊魚たちの遊泳行動を、四国最大となる 650 トン水槽で展示。飼育が難しいとされるカツオ類や、アカマンボウの飼育に挑戦し、北太平洋海域を凝縮したダイナミックな世界を再現。

うずしおの景

世界三大潮流に数えられる鳴門海峡中央部の激流と、海峡兩岸の穏やかな流れの境に発生するのが、鳴門のうずしお。海底に溜まりやすい栄養を攪拌して豊かな海にする大事な役割も。このうずしお水景を観覧船からのぞいた水中イメージとして再現。魚たちの動きにも注目。

ここでしか体験できない 感動体験の数々

本格的なイルカライブに生き物と触れ合うアクティブフィールド、夜の幻想的な水族館、結婚式や貸切パーティー。老若男女すべての方の思い出に刻まれる、永きにわたり愛される水族館です。

瀬戸内の夕日を背景に イルカが躍動する ビュースポット

四国唯一の本格的なライブを開催。椅子席にこだわらず、見る場所によって楽しみ方が変わる新しいスタイル。瀬戸の夕日を背景にイルカが躍る幻想的なシーンを演出。



アクティブフィールド

四国水景にこだわった本館に対し、「アクティブフィールド」では、アシカやペンギンなど、他の地域に暮らす生きものたちの世界を展示。ふれあい体験、餌やり体験、魚釣り体験など、来館者と生きものたちとの間にインタラクティブな刺激が生まれる、多様なプログラムを提案。

夜の水族館

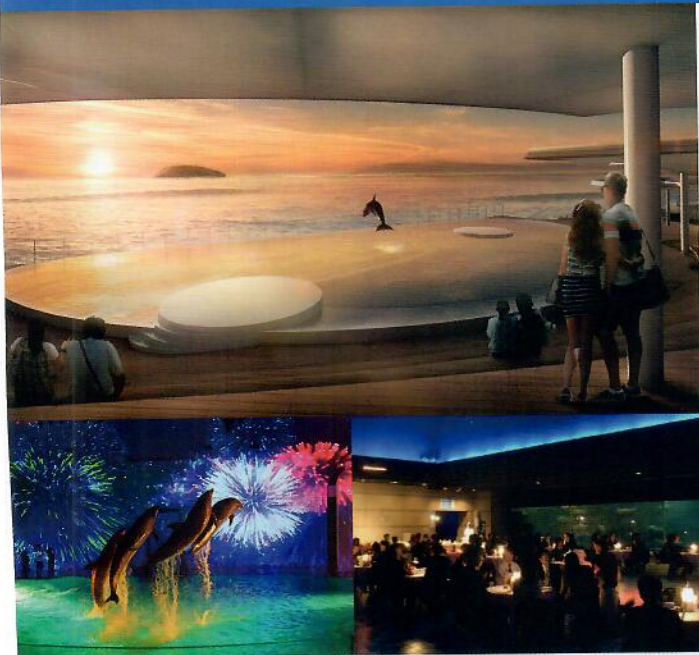
音と光、映像が生きものたちとコラボレーション。想い出に残る幻想的な水族館。

バンケット

水族館の貸切サービス。結婚式や各種パーティー、会議などに、思い出に残る非日常的な空間を提供。

ラボ・スクール

知的好奇心を刺激するラボ・スクールやシンポジウムなどを開催。



集客予測(初年度入館者) 120万人

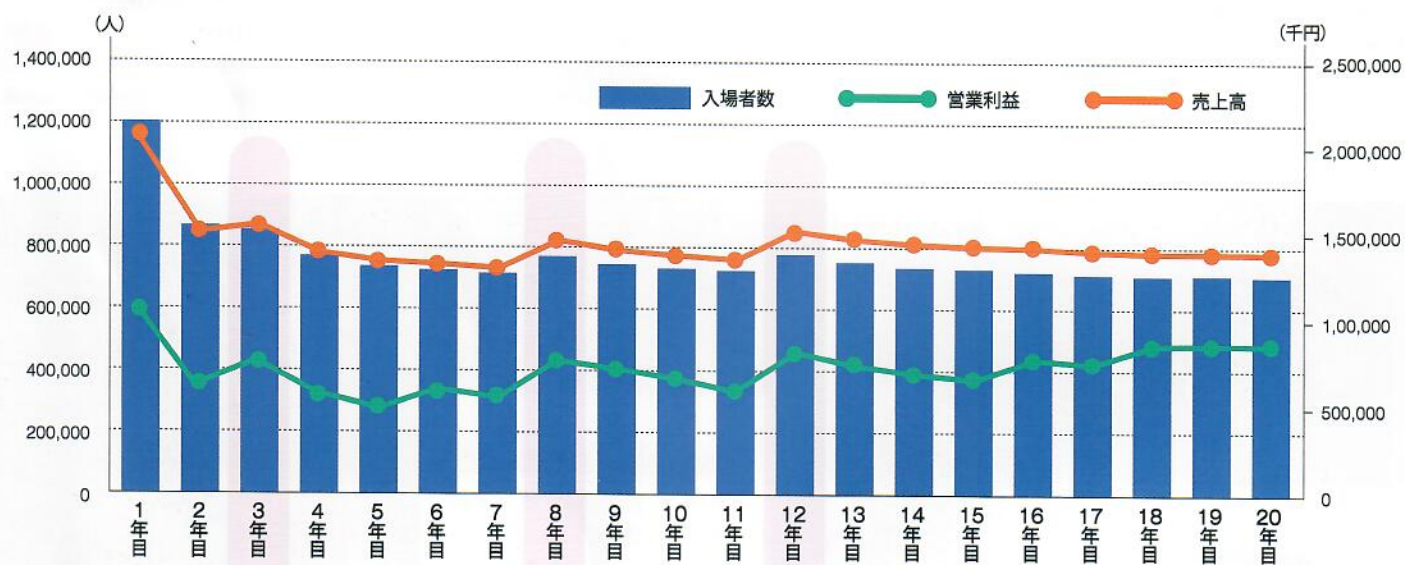
ボトム70.7万人(開業18年目)

数理モデル分析(事例ベース)による初年度来館数は、108~120万人と予測しています。

四国水族館は四国初の本格的な近代水族館であり、競合施設が少ないこと、かつ四国の玄関口に位置することから、観光客の誘致策が有効に作用します。また水族館単独での開発ではなく、四国四十四水景展示による四国各地との連携強化などによって、さらなる集客力の向上が可能になります。こうしたことから、初年度来館者数120万人を計画設定します。

集客予測

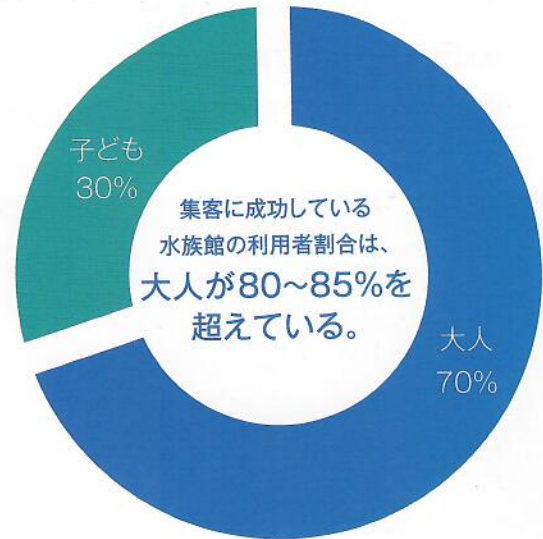
初年度以降も、継続的な投資によるリニューアル工事(第3期・8期・12期)を行い
来館者の底上げを行い、安定的な集客を目指します



認知感度の高い大人がメイン・ターゲット

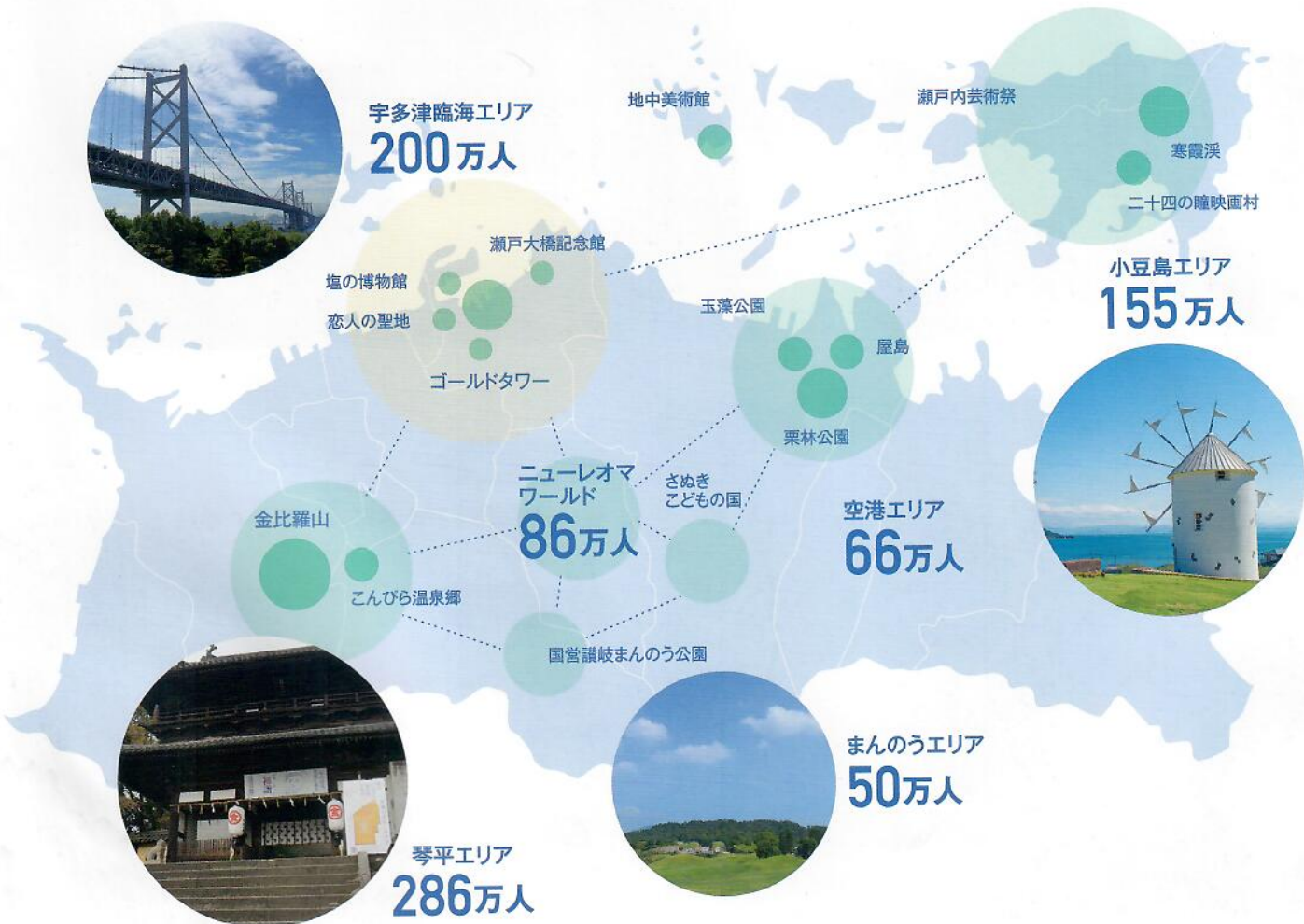
四国という地域イメージを高めつつ、四国の文化に溶け込んだ水族館開発が実現できれば、集客力を最大化することができます。その成功のポイントは、「ターゲットは大人」といえます。水族館は、長い間「子どものための教育施設」として位置づけられてきました。しかし、近年は「年齢を問わない文化施設」と認識され、むしろ、大人がゆとりや知的好奇心を楽しむために利用する傾向にあります。

顧客属性



エリア集客分布

魅力ある周辺の既存の観光施設に加えて四国最大の水族館施設の誕生により宇多津町のみならず香川県内、四国全体の観光産業が活性化されることが見込まれます。



本州四国連絡橋・瀬戸大橋や高松空港からも近く まさに“四国の玄関口”に位置しアクセス良好

四国水族館が位置する香川県・宇多津町は四国と本州を結ぶ瀬戸大橋のたもとにあり、高松空港からも近く「四国の玄関口」といえます。アクセス良好な立地に集客力のある観光施設ができることで、宇多津町のみならず香川県内、さらには四国全体の観光産業が活性化されることが見込まれます。



建設予定地

香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁4番地

アクセス



- 岡山駅から宇多津駅まで：特急で32分
宇多津駅から：徒歩約12分



- 高松空港から：約40分
- 岡山ICから：約50分
- 坂出ICから：約10分

プロジェクト
体制

官民連携によるプロジェクト体制により 地方創生のロールモデルを目指す

四国水族館の長期にわたる安定した水族館事業実施を目的に、
水族館事業に必要な土地を所有する宇多津町、
水族館事業の運営主体である株式会社四国水族館開発、
水族館運営業務を受託する株式会社アクアメント及び
アセットマネジメントを担う株式会社SMBC信託銀行の4者で体制を組み、
四国を代表する水族館として、
地域とともに発展、成長し続ける次世代水族館を目指し
2020年春の開業に向けて取り組んでおります。



| | |
|--------|---|
| ◆ 社名 | 株式会社アクアメント |
| ◆ 代表者 | 代表取締役社長 大倉 一夫 |
| ◆ 所在地 | 兵庫県神戸市中央区生田町 2-2-2 |
| ◆ 事業内容 | 水族館施設等の設計・開発および運営に係るコンサルティング事業 |
| ◆ 設立 | 2017年4月3日 |
| ◆ 資本金 | 5千万円 |
| ◆ HP | http://www.aquament.co.jp |



▲ 運営実績：須磨海浜水族園(2010年～)



| | |
|--------|---|
| ◆ 社名 | 株式会社 四国水族館開発 |
| ◆ 代表者 | 代表取締役社長 流石 学 |
| ◆ 所在地 | 香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁 25番地 21 ワイズビル 2階南 |
| ◆ 事業内容 | 水族館運営 |
| ◆ 設立 | 2015年10月30日 |
| ◆ 資本金 | 1億円 |
| ◆ HP | http://shikoku-aquarium.jp |



| | |
|-------|---|
| ◆ 社名 | 株式会社 SMBC 信託銀行 |
| ◆ 代表者 | 代表取締役社長 藏原 文秋 |
| ◆ 所在地 | 東京都港区西新橋一丁目3番1号 西新橋スクエア19階 |
| ◆ 設立 | 1986年2月25日 |
| ◆ 資本金 | 875億5千万円 |
| ◆ HP | http://www.smbctb.co.jp |

SPONSORSHIP PROGRAM

四国水族館 スポンサーシップ・プログラムの提案

スポンサーシップ・プログラムでは御社の
「企業認知度・イメージ向上」、「販売・マーケティング」、「福利厚生」の
3つの課題に対して柔軟に価値提供を行って参ります。

四国水族館スポンサーシップ・プログラムでは、
出資額に応じた多様なプランをご用意いたしております。
御社の企業認知度・イメージの向上や、
販売・マーケティング、福利厚生の充実に
お役に立てれば幸いです。

競争力

「四国水族館」は、四国初の大型水族館として、地域を代表する集客拠点となります。設立準備段階から開業・営業まで一貫して、各種メディアに対する大きなエクスポージャーが期待できます。

民間主体

「四国水族館」は、民間の資本と運営による完全民間型的水族館です。参画企業の多様なリソースを活かし、柔軟な企画や営業を通してスポンサー企業に大きな付加価値を提供します。

地域活性

「四国水族館」は、地域創生事業としてまちの観光・交流の拠点にふさわしい魅力を整備するため官民が一体となって取り組んでいます。また宇多津町との官民連携プロジェクトと同時に、民間都市再生整備事業計画(国土交通省)、地域未来牽引企業(経済産業省)の認定を受けております。

公益性

「四国水族館」は、従来の教育拠点・研究拠点としての機能に加え、周辺の地域資源と積極的に協働することで、地域の観光や社会活動の活性化に貢献し、地方創成の新しいモデルとして地域社会に貢献します。社会貢献(CSR)的側面から、スポンサー企業の価値向上に繋がります。

● 特典概要 ●

Privilege

01

水族館名 ネーミングライツ

※ 審査の上で、選考します。

パートナー

水族館のネーミングライツ（命名権）について、パートナー企業を募集します。水族館の名称に、企業名や商品名等の愛称を付与することができます。ネーミングライツ収入料は、水族館の良好な管理運営、サービスの向上に役立っていきます。



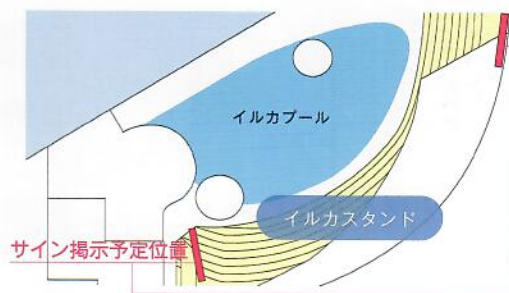
Privilege

02

ドルフィンプログラム

ダイヤモンド

ドルフィンプールの両サイドの壁面にプール名称と企業名を掲出する予定です。パフォーマンスを実施する前後のアナウンスでは、企業名または商品名を合わせて放送する予定です。その他、内容につきましては、個別にご相談願います。



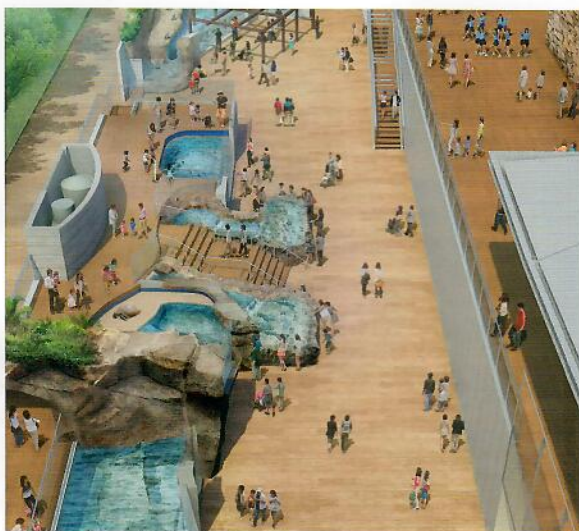
Privilege

03

アクティブ
フィールド

ダイヤモンド

アクティブフィールド内の壁面に企業名を掲出する予定です。アトラクションを実施する際に、アナウンスで企業名や商品名を放送する予定です。内容につきましては、個別ご相談願います。



Privilege

04

ゾーンネーム
プレート

ゴールド

四国の水景を巡る展示ゾーン（太平洋ゾーン、深海ゾーン、海月ゾーン、瀬戸内ゾーン、淡水ゾーン等）毎のネームプレートに企業名や商品名等を付与することができます。



入口スポンサーボードに企業ロゴを掲載します。

▼ プログラム・サイン (イメージ)



四国水族館が企画・開催する特別展・企画展等のイベント名称において、企業名や商品名を付与します。



四国水族館が発刊するパンフレット等に企業名や商品名を掲載します。



スポンサーシップ・プログラムに関する Q & A

Q. スポンサーシップ・プログラムについて、詳しく話を聞きたいのですが…

スポンサーシップ・プログラムについて詳しい話をお聞きになりたい方は、株式会社四国水族館開発 (電話番号: 0877-85-6063) までご連絡ください。申し込み方法など詳しく担当の方がご説明させていただきます。

Q. スポンサーシップ・プログラムに申し込みたいのですが…

スポンサーシップ・プログラムの申し込み方法はお電話でご案内しております。まずは、株式会社四国水族館開発 (電話番号: 0877-85-6063) までご連絡ください。

Q. スポンサーシップ・プログラムに申し込むことでどのようなメリットがありますか?

スポンサーシップ・プログラムでは大きく3つのプランがあり、各プランごとに異なる魅力的な特典をご用意しています。企業の福利厚生にご活用ください。また、四国水族館パンフレットやソーシャルメディア、水族館内などに企業名等が掲示されるため、来館される方々に御社の企業名等をPRできるなど、高い広告効果が見込めます。

Q. スポンサーシップ・プログラムの申し込み期間はいつですか?

申し込み期間は特に設けておらず、いつでもお申し込みが可能です。

Q. スポンサーシップ・プログラムの申し込み資格はありますか?

一般企業はもちろん、学校法人や社団法人など広く多くの方々のお申し込みを受け付けておりますが、宗教法人並びに暴力団をはじめとする反社会的勢力の方のお申し込みはお断りしております。

スポンサーシップ・プログラムに関するお問い合わせ

四国水族館スポンサーシップ・プログラムへのご質問やお申し込み
は株式会社四国水族館開発までお問い合わせください。



四国水族館開発

SHIKOKU AQUARIUM DEVELOPMENT

〒769-0203 香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁25番地21ワイズビル2階南

 **0877-85-6063** / FAX: 0877-85-6066

URL <http://shikoku-aquarium.jp/>